

スタッフ

センター長

蔣 景彩 教授

副センター長

上月 康則 教授

防災研究部門

馬場 俊孝 教授
 武藤 裕則 教授
 安間 了 教授
 矢部 拓也 教授
 蔣 景彩 教授
 田口 太郎 教授
 野田 稔 教授
 山中 亮一 准教授
 西山 賢一 准教授
 田村 隆雄 准教授
 上野 勝利 准教授
 三輪 昌史 准教授
 中田 成智 准教授
 青矢 睦月 准教授
 内藤 直樹 准教授
 森山 仁志 講師
 堀越 一輝 講師
 中野 晋 特命教授
 張 浩 客員教授
 古谷 綱崇 客員准教授

災害医療研究部門

西村 明儒 教授
 佐藤 健二 教授
 岡久 玲子 教授
 内海 千種 教授
 主田 英之 准教授
 松下 恭子 准教授
 多田美由貴 助教
 上白川沙織 助教

環境研究部門

鎌田 磨人 教授
 上月 康則 教授
 奥嶋 政嗣 教授
 山中 亮一 准教授
 河口 洋一 准教授
 山城 考 准教授
 佐々木千鶴 准教授
 渡辺公次郎 准教授
 松重 摩耶 助教
 中西 敬 客員教授
 山本 裕史 客員教授
 古川 恵太 客員教授
 小串 重治 客員准教授
 西田 貴明 客員准教授
 飯山 直樹 客員准教授
 大谷 壮介 客員准教授
 坂本真理子 客員准教授

危機管理研究部門

小川 宏樹 教授
 上月 康則 教授
 光原 弘幸 教授
 山中 亮一 准教授
 湯浅 恭史 講師
 嶋 一樹 講師
 白山 敦子 講師
 金井 純子 講師
 松重 摩耶 助教
 中野 晋 特命教授
 宇野 宏司 客員教授
 坂東 淳 客員准教授
 三上 卓 客員准教授
 徳永 雅彦 客員准教授
 西村 実穂 客員准教授
 熊村 康利 専門研究員

技術スタッフ

平田 順子 技術補佐員
 尾野 美香 技術補佐員

キャンパスマップ



環境防災研究センター

徳島大学理工学部建設棟1階
 ★JR徳島駅から約2Km
 (徒歩/約30分、バス利用/約20分)

〒770-8506

徳島県徳島市南常三島町 2 丁目 1 番地

TEL : 088-656-8965

088-615-2688

FAX : 088-656-8017

Email : office@rcmode.net



環境防災研究センター
ホームページ



とくしま大学
環境防災カフェ



FM 徳島 防災 café
Podcast

表紙: 南海トラフ地震による津波のシミュレーション(徳島市周辺)

2024.6 現在

ご挨拶



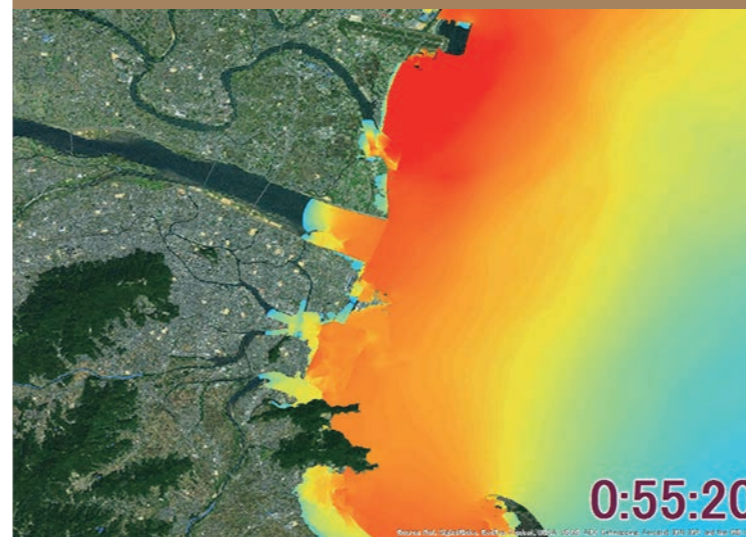
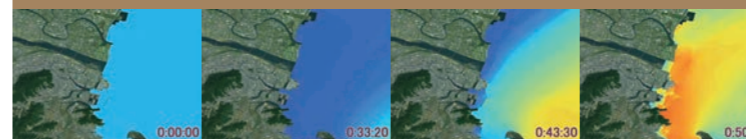
徳島大学
環境防災研究センター

センター長

蔣 景彩

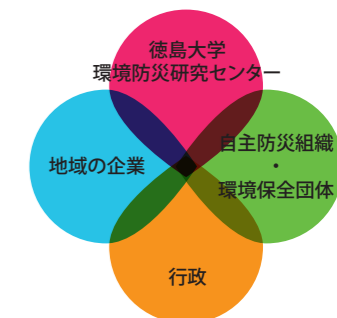
徳島大学 環境防災研究センター

Research Center for Management of
Disaster and Environment



年明け早々に発生した令和6年能登半島地震は、深刻な建物倒壊により多くの人命が奪われ、社会インフラや電気・水道等のライフラインにも甚大な被害をもたらしました。災害は突然起こりますし、地域(自然素因)・社会(社会素因)と自然外力等によっていつも異なる姿で現れています。今回も半島地形・脆弱地質と深刻な過疎・高齢化の地域特性及び強大な自然外力(最大ランクの地震動・津波・地盤変動等)によって、事前準備・応急対応・支援復旧・避難等における様々な課題が顕在化しました。今回の地震の教訓と知見を踏まえて、南海トラフ巨大地震への備えをハードとソフトの両面で一層強化していかなければなりません。

当センターは環境と防災の両面から持続可能な地域づくりに貢献すべく積極的に活動しています。環境・生態系及び自然災害・災害対応の調査研究を推進し、調査・研究成果を地域社会へ発信すると共に、行政、企業、他の大学等と連携・協働し、人材育成や地域貢献活動、大学BCPの取組等を積極的に行っています。今後も地域の環境保全・防災力向上に向けて取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



研究部門

防災研究部門

部門長 馬場 俊孝 教授



避難支援マップ作成ワークショップ

今世紀前半に発生が危惧されている南海トラフ地震では、大規模な地震被害や津波被害の発生が予測されています。また、近年の急激な人間活動の拡大に起因する環境被害などにより、洪水災害、強風被害、地盤災害などが日常的に発生しています。防災研究部門では、これら各種災害に対する被害予測や効果的な防災対策を目指した基礎的・応用的研究を行います。



2024年1月 能登半島地震調査



地震、津波、洪水、強風、地盤災害

災害医療研究部門

部門長 西村 明儒 教授

災害時医療活動には救急医療のみならず、避難中の健康管理や疾病の予防や治療、被災者のこころのケア、更に死体検案があります。医師や救急救命士が対応困難な現場では市民活動が生まれ、心肺蘇生術の普及は重要です。しかし、地震災害では救命不可能な損傷を受けることが多く、予防が重要です。これは死亡者の死因分析なしでは行い得ません。また、損壊や腐敗の著しい遺体に関わる家族や職業救援者のこころのケア体制も重要です。



緊急医療体制、災害医療、被災者医療、衛生管理、トリアージ、死体検案、個人識別、家族支援、こころのケア



災害医療合同訓練

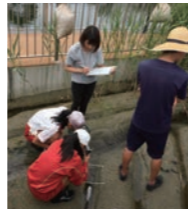
環境研究部門

部門長 鎌田 磨人 教授

自然環境の保全・修復・再生を目的に、環境影響評価手法、自然再生手法、気候温暖化の緩和策等に関する研究・開発を行います。また、グリーンインフラとしての生態系・生物多様性を地域活性、及び、温暖化によって増大する洪水災害、南海・東南海地震に伴う津波災害の低減に活用していくための研究を行います。そして、研究成果に基づいた政策を提言し、行政・市民団体・企業等とともに実践していきます。



生態系、生物多様性、自然再生、気候温暖化対策、グリーンインフラ、生態系を活用した防災(Eco-DRR)



尼崎運河の人工干潟での市民協働生き物調査



大里松原海岸の海岸林調査

危機管理研究部門

部門長 小川 宏樹 教授

南海トラフ地震や豪雨・台風などによる自然災害のほか、新型コロナウイルスなどの感染症も日常のリスクとして注目されています。現代社会が直面するリスクを正しく評価し、被害を最小化するためには日常の危機管理体制の構築が重要です。危機管理研究部門は自然災害や感染症を視野に社会での対応方法に関する研究、教育、社会活動を行います。また「とくしま大学環境防災Café」など、各種公開講座等により情報発信を行います。



自然災害、新型コロナウイルス、危機管理、リスクマネジメント、BC(事業継続)・レジリエンス、防災教育



四国防災八十八話マップ

主な事業内容

四国防災・危機管理プログラム

本プログラムは、地震や水害等の大規模広域災害や多様化かつグローバル化する危機に対して適切に対応できる専門家の養成を目指し、社会人や大学院生などを対象に、香川大学と徳島大学が共同で実施しています。

本学では、「行政・企業防災・危機管理マネージャー」養成コースを開設しております。本コースは、厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」対象講座に指定されており、働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成に資する内容ですので、最新の防災・危機管理を学んでみたい社会人のみなさまの受講をお待ちしております。お気軽にお問い合わせください。

とくしま大学 環境防災カフェ

毎月1回、平日の18:00~20:00に開催しています。当センターのスタッフ1~2名が研究や取り組みについて最新の話題を提供し、出席者全員で意見交換を行います。



コロナ禍の影響で始まったオンライン開催は、遠隔地からの参加が容易になったこともあり、定着してきています。年度最終の3月のみ対面開催でワークショップを実施予定です。環境と防災の両面から地域の安心・安全を考える場として、お気軽にご参加ください。

勝浦川流域フィールド講座

「生物多様性ととくしま会議」との協働で実施されている本講座は、徳島県・勝浦川の源流域から河口域までのフィールド体験を軸に、生物多様性や生態系サービスの重要性を五感を使って学びます。要件を満たした修了者は生物多様性リーダーとして徳島県から認



定され、県内各地域でそれぞれの強みや特技を生かして活動するほか、本講座で企画運営に携わり、リーダー育成に貢献するなど、生物多様性の普及啓発に努めています。

防災士養成講座

本講座は、(特非)日本防災士機構の認証を受けて開講しています。4ヶ月にわたり大学生と社会人が学ぶ長期講座及び2日間集中の短期講座は、「徳島県地域防災推進員」の育成を目標に徳島県と徳島大学が連携して実施するもので、一般の方も受講が可能です。講座修了生には「防災士」の受験資格が与えられます。

なお、長期講座の修了生には「徳島大学防災リーダー」の資格が付与されます。

BC(事業継続)・レジリエンス

近年、企業においても組織全体で災害やリスクに対応していく必要があり、事業継続計画(BCP)の策定はもちろん、事業継続マネジメントに取り組むことが不可避となってきました。当センターでは、徳島県と協力して県内企業・団体を対象にBCP研究部会を開催し、取組事例の発表やワークショップ等を通じてBCP・BCMの向上を目指しています。組織や地域のレジリエンスを高める取り組みについてもサポート等を行っております。

BCP研究部会への参加やレジリエンス向上の取り組みについて関心がある方は、お気軽にお問い合わせください。

災害調査

自然災害・災害対応の現地調査、聞き取り調査を実施しています。災害の発生及び被害の拡大に係わる自然・社会的要因等を把握・分析・整理し、得られる知見や教訓、課題などを今後の地域環境づくりや防災・減災に繋げる社会貢献活動を行っています。



エフエム徳島 防災Café

FM徳島のラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内のコーナー「防災Café」(毎週金曜17:45~18:00)では、防災士の資格を持つパーソナリティー・土橋琢史さんが、防災に関する身近な話題を提供しています。当センターのスタッフが専門家としてゲスト出演しています。放送後はPodcastでも公開されますので、ぜひお聴きください。